

(別添)

地域ブランドに関する地理的表示保護制度活用についての意向調査

(団体名)

(地域ブランド名) 担当者様

農林水産省食料産業局知的財産課

農林水産省農林水産政策研究所

日頃より農林水産物のブランド化等に向けた農林水産省の施策の推進に御理解とご協力をいただき、感謝申し上げます。

我が国の各地域には、長年培われた特別の生産方法や気候・風土・土壌などの生産地の特性により、高い品質と評価を獲得するに至った産品が多く存在しています。これら産品を表す名称である「地理的表示」を知的財産として保護する「地理的表示保護制度」が昨年6月からスタートしています(※)。

このような状況を踏まえ、各地域の地域ブランド産品について、ブランド化の取組の現状、地理的表示保護制度活用の意向(既に登録申請済みである場合は制度活用への期待)等をお伺いし、地域ブランドの実態を把握するとともに、今後の地理的表示保護制度の推進に役立てるため、本調査を実施することといたしました。お答えいただいた内容については、農林水産省が地理的表示保護制度の推進に当たっての課題把握や推進方策の検討のために使用させていただくほか、地域ブランド化の全体的な状況を把握することに使用させていただきます。把握した内容については全体的な状況について対外的に使用することがありますが、個別のブランド名がわかる形で公表することはありません。

大変お忙しい中恐縮ですが、調査票に御記入の上、2月26日(金)までに、同封の返送用封筒により調査票を返送いただければ、大変幸いに存じます。

なお、末尾に記載してありますように、お答えいただいた方からのご希望がある場合には、地理的表示保護制度の登録申請に係る相談を行っているGIサポートデスクに調査内容を回付し、サポートデスクからご連絡させていただくことにしておりますので申し添えます。

(※) 地理的表示保護制度の概要については、別添資料のほか、次の農林水産省ウェブページをご参照下さい。 http://www.maff.go.jp/j/shokusan/gi_act/index.html

本件に関する問合先

調査票

調査票は全部で5ページあります。おわかりになる範囲でご記入ください。

1. 地域ブランドの概況についてお答え下さい。

(1) 地域ブランドの名称及び商品の種類

ブランド名 []

(表記された名称と異なる名称を通常使用している場合は修正して記載ください。)

商品の種類 []

(記載例：野菜(にんにく)、肉(牛肉)、調味料(豆味噌))

(2) 他の同種の商品と差別化される特徴

(あてはまるもの全ての番号を○で囲んだ上、その商品が他の同種の商品と異なる特徴を具体的に記載下さい。)

① 物理的な要素(大きさ、形状、外観、重量、密度など)

② 科学的な要素(糖度、酸味、脂肪分、pH、添加物の有無、残留農薬の有無など)

③ 微生物学的な要素(酵母、細菌など)

④ 官能的な要素(食味、色、香り、手触り、風味、水分など)

⑤ その他

(3) 生産地の範囲

[]

※ 可能な限り行政区画名で記載ください。

(4) 生産者団体、生産者の状況

生産者団体の名称 []

生産者数（生産者団体の構成員となっている者） [] 人

生産者数（生産者団体の構成員となっていない者） [] 人

(5) 生産額

[] 円 （ 年）（ 年度）

※ 何年（または何年度）の生産額かがわかるよう記載ください。

(6) 他の同種の製品との価格差（いずれかの番号を丸で囲んでください。）

- ① 価格差はほとんどない
- ② 1～2 割程度高い
- ③ 3 割以上高い
- ④ 5 割以上高い
- ⑤ 2 倍以上高い
- ⑥ 不明

(7) 商標取得の有無

商標取得の状況（いずれかの番号を丸で囲んでください。）

- ① 地域団体商標を取得している
- ② 地域団体商標以外の商標を取得している
- ③ 商標は取得していない

上記回答が、①または②の場合、以下についてお答えください。

商標名 []

指定商品、役務名 []

商標取得年月日 年 月 日

登録番号 []

(8) 県等の認定の有無（いずれかの番号を丸で囲んでください。）

- ① 県、市町村などのブランド認定制度の認定を受けている。

認定の仕組み等の名称があれば []

- ② 県、市町村などの認定は受けていない。

2. 品質、生産方法等の管理についてお答えください。

(1) 品質、生産方法等の基準の有無（いずれかの番号を丸で囲んでください。）

- ① 品質についての基準がある。
- ② 生産方法についての基準がある。
- ③ 品質、生産方法、双方の基準がある。
- ④ 品質、生産方法いずれの基準もない。

(2) 品質、生産方法の基準を遵守させる体制の有無（当てはまる全ての番号を丸で囲んでください。）

- ① 基準に適合した生産が行われているか定期的な確認を行っている。
- ② 基準に適合した生産が行われているかを確認するため、作業日誌等の作成を義務づけている。
- ③ 出荷時に基準に合ったものであるかの検査を行っている。
- ④ 基準に合わないものにブランド名を付して出荷した場合など、基準に違反した場合の指導方法や制裁を定めている。

⑤ その他

[

]

※具体的内容を記載ください

⑥ 特になし

3. 地理的表示保護制度活用意向についてお答えください。

(1) 地理的表示保護制度活用意向

- ① 登録を申請済みである（登録済みを含む）。
- ② 登録申請の予定である。
- ③ 登録申請を検討している。
- ④ 登録申請の予定はない。
- ⑤ 制度をあまり知らない。関心がない。
- ⑥ その他 [

]

※具体的内容を記入ください

(2) 地理的表示保護制度活用にあたっての課題、問題点

(登録申請を検討している場合はどのような点が課題となっているか、登録申請の予定がない場合はなぜ活用を考えていないかについて、当てはまる全ての番号を丸で囲んでください。)

- ① 製品の他と異なる品質等の特性が明確でない。
- ② 長期間（概ね 25 年間）の生産実績がない。
- ③ 特性について意見の相違があり、確定が困難。
- ④ 生産地域について意見の相違があり、確定が困難。
- ⑤ 生産方法について意見の相違があり、確定が困難。
- ⑥ 品質や生産方法の基準を遵守させるための業務（生産行程管理業務）の実施体制を整えることが困難。
- ⑦ 今後継続的にかかるコストを考えると、制度を活用するメリットがあるか不安。
- ⑧ 地理的表示登録によって、権利者である組合等の構成員以外もブランド名を使用できることになることが不安。
- ⑨ 商標権を取得しており、これで十分対応できる。
- ⑩ 制度がよくわからない。
- ⑪ その他 []

※具体的内容を記入ください

(3) 地理的表示保護制度活用への期待

(登録申請済み、申請予定、申請を検討されている場合は、地理的表示保護制度のどのような点に期待しているかについて、当てはまる全ての番号を丸で囲んでください。)

- ① 差別化が図られ、価格が上昇することを期待している。
- ② 差別化が図られ、販売量が増加することを期待している。
- ③ 登録をきっかけに、ブランド化の取組に対する生産者の機運が高まることを期待している。
- ④ 偽物に対する行政の取り締まりを期待している。
- ⑤ GI マークを活用したい。
- ⑥ 輸出促進に役立つことを期待している。
- ⑦ その他 []

※具体的内容を記入ください

4. その他

地理的表示保護制度に関し、ご希望やご意見がありましたら、自由にご記入下さい。

5. このアンケートを記入された方についてお答えください。

団体名 []

住所 []

電話番号 []

メールアドレス []

記入者の役職とお名前 役職 [] お名前 []

記入年月日 年 月 日

(備考)

農林水産省では、GI サポートデスクを設置し、地理的表示保護制度の登録申請に係る相談を受け付けています。(URL <http://www.fmric.or.jp/gidesk/>)

相談をご希望の場合は、本調査内容をサポートデスクに回付し、サポートデスクからご連絡させていただきますので、下記にご記入ください。

サポートデスクへの相談希望 (あり なし) (いずれかを丸で囲んでください。)

質問はこれで以上です。ご協力ありがとうございました。